

相談日のお知らせ

「ほっとテラス」のご案内

悩み心配ごとで不安な毎日を過ごしていませんか？誰かに話を聞いてもらいたい…心の声を精神科医や心理カウンセラーが聞いてくれます。相談希望の方は、事前に予約をお願い致します。

(相談日) 毎月第2水曜 14:00~16:00
(連絡先) ☎53-2245 担当: 高藤

「心配ごと相談」

一人で悩まず、誰かに話してみることで解決の糸口が見つかるもたくさんあります。

本耶馬溪町民生児童委員さんが「心配ごと」の相談に応じてくれます。お話ししてみませんか？

11月15日(水) 9:00~12:00 支所2階

12月20日(水) 9:00~12:00 社協

1月17日(水) 9:00~12:00 支所2階

※「行政相談」も併せて実施されております。

職員募集(非常勤)

本耶馬溪生活支援ハウス管理人

本耶馬溪生活支援ハウスでの宿直業務をしていただける方を募集しています。

住所: 本耶馬溪町折元1243番地

業務内容: 食事の提供、宿直・日直業務、
緊急時の対応

勤務時間等:

・週に2回程度

夜間宿直 17:00から翌8:30

・月に1回程度

日曜日日直 8:30から17:00

その他: 雇用保険、福利厚生、通勤手当有り

詳しくは、下記にお問い合わせください。

《問合せ先》

中津市社会福祉協議会 本所総務課

電話: 24-4294

ちいき福祉だより

【発行元】

中津市社会福祉協議会本耶馬溪 地域福祉課

〒871-0312 中津市本耶馬溪町折元1247

中津市本耶馬溪町総合福祉センター内

TEL: 53-2245 FAX 53-2253

にじのはし

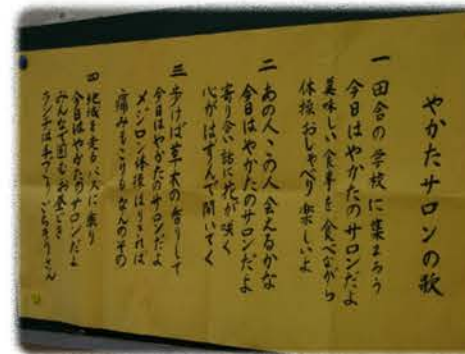
2017年11月15日号

(通算 第29号)

サロン紹介

ちょっと来てみらんかえ?ウチのサロン!

~やかたいきいきサロン~



やかたいきいきサロン

開催場所: やかた田舎の学校

開催日時: 毎月第4火曜日
10:00~13:00

対象者: 屋形地区住民

会費: 300円

食事: あり

サロン開催日、やかた田舎の学校の窓からは賑やかな声が聞こえます。

毎回、参加者はオリジナル曲の「やかたサロンの歌」を歌い、健康体操をし、身体をほぐしています。活動内容は毎回変わりますが、代表の屋形さんは参加者が笑って帰れるような内容を考えて開催しています。また、参加者が知っておくと役に立つ情報なども、サロンで伝え合っており、安心して生活できるような環境づくりにも繋がっています!



「にじのはし」由来!

離れているところをつなぐ橋。人と人の心をつなぐ橋ももっともっとできたら・・・つながり方はひとつじゃなくていろいろ(七色)あるのが人と人をつなぐ橋・・・そんなつながりを作る「虹の橋」が広がれば、地域のだれもが誰かとつながっている安心感で、「ここに住みたい、住んでよかった」と思える地域になる・・・。社協本耶馬溪のある中津市本耶馬溪町総合福祉センターは別名「虹の里」。たくさんの「虹の橋」が架かる願いを込めて、地域がつながる情報を伝えていきます。

~へんしゅうこうき~

気がつけば11月。一気に秋になり、あっという間に冬・・・年越し・・・となってしまうような気がします。今年も残り2ヶ月を切りましたが、みなさんは「やり残していること」ありませんか?私は「健康診断」です。昨年の健康診断で、最後の内診のとき、年々少しずつ成長している私の記録を見た医師から「いつまでも20代の気持ちでいたらダメですよ」と釘をさされ、「“規則正しい食生活” “適度な運動”を心がけよう♪」とその時は思っていたのですが、気がつけば一年が経ってしまいました。健康診断は来月!!今からが勝負です!!みなさんも「やり残していること」があれば今からが勝負です!!晴れやかな気分で新年を迎えられますように♪ 地域福祉係 たかふじ みほ

サロン(寄り合いの場)について

「寄り合いの場」は、住民同士の交流ができ、地域での孤立感を防ぐ居場所となる場のことです。小集落の範囲、自治会範囲、小学校区範囲、中学校区範囲など、いろいろな地域の範囲で様々なやり方で開催されていますが、共通しているのは、参加したい住民の方が誰でも行っていい場であり、来たい人を温かく受け入れる場という点です。お互いに手を伸ばせば誰かがおり、安心感が得られる場、それが「寄り合いの場」です。

本耶馬溪町には現在6箇所の「寄り合いの場」があります。自分の地域にも「そんな場所が自分の地域にもあったらいいな...」「サロンを作りたいけどどうすればよいかわからない」などありましたら、社会福祉協議会へご相談ください。



やさしい助け愛のまちづくり♪

住民型有償サービス「本耶馬溪ひまわりサービス」



地域に住む方の“ちょっとした困りごと”を住民同士で支え合うことで「生活していきやすい地域」になればという思いから、5月15日に発会した住民型有償サービス「本耶馬溪ひまわりサービス」。6ヶ月が経過し少しずつ地域の方々からのご依頼が増えてきています。今回は、発会から現在までの動きも踏まえながら「ひまわりサービス」を皆さんにご紹介いたします！！

発会式 (5月15日)



利用希望、スタッフ希望の方はお近くのマネージャーまでご連絡下さい

会員状況

	利用会員	スタッフ
5月	9名	35名
6月	14名	35名
7月	19名	41名
8月	23名	47名
9月	26名	48名
10月	26名	48名

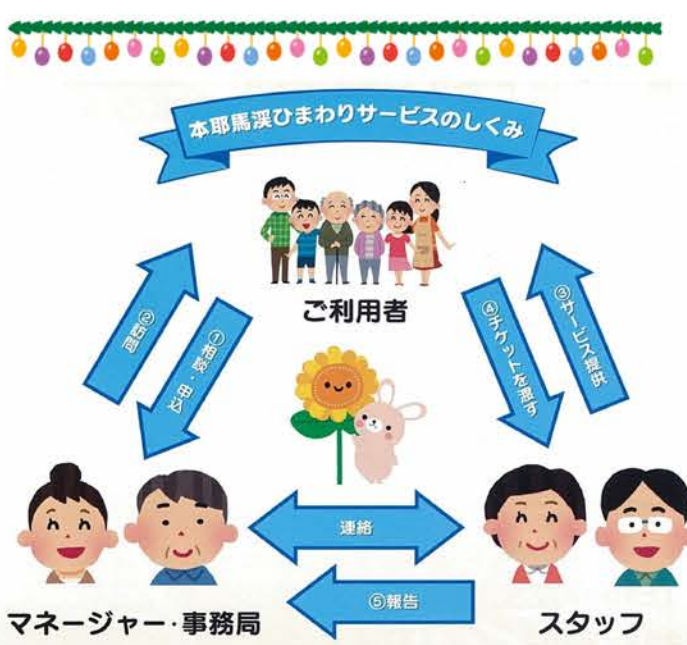
その他にも、賛助会員になって下さったり、ご寄付を下さった方もいらっしゃいます。

《役員体制》

- ◎代表・西谷地区マネージャー
田上 征人 (080-5206-1713)
- ◎屋形地区マネージャー
高時 敬子 (090-7536-2065)
- ◎樋田地区マネージャー
小川 幸子 (090-9656-7866)
- ◎上津地区マネージャー
深水富美江 (090-1165-8182)
- ◎東谷地区マネージャー
武吉 紀子 (53-2830)

◎会計・事務局
林 久美

◎会計監査
榎原 信明



ひまわりサービスのしくみ

- 《依頼内容》※実績より
- ・掃除
 - ・家具移動
 - ・草取り
 - ・草刈り
 - ・病院受診付添い
 - など

注) 住民型有償サービスは、住民同士のつながりをつくり、支え合う福祉活動です。相談内容によってはお引き受けできない場合もあります。

第3次地域福祉計画・地域福祉活動計画

～だれもが安心して生き生きと暮せるまちをめざして～

「第3次地域福祉計画・地域福祉活動計画」は、昨年6月から市内15地区で、地域住民、ボランティア団体、福祉事業所、行政、社協など地域に関わる様々な人々が参加した「作業部会」がもととなり、今年3月に策定されました。

地域福祉計画は、行政の方針を示すもので、地域福祉活動計画は、各地区ごとに住民参加で行う福祉活動の方針を示したものです。

本耶馬溪町でも、3つのスローガンと実践目標（右側で紹介）が決まりました。実践目標のうちの住民型有償サービスの立上げはすでに今年度実施されています。

今年5月に小幡記念図書館で開催された「第3次地域福祉計画・地域福祉活動計画研修会」では、各地区からの活動計画について発表する場があり、本耶馬溪地区からは武吉紀子さん（東谷）が発表されました。研修会は、15地区より作業部会に関わった方に参加して頂き、約180名の参加となりました。本耶馬溪町以外の14地区の報告も伺うことができ、それぞれの地区の現状や目標を知ることができました。



本耶馬溪地区地域福祉活動計画

スローガン

『気ちよくれ、帰ちよくれ、おおらかなふるさと本耶馬溪』

実践目標

- ①ふれ愛ネットワーク等による見守り体制を強化しよう！
- ②住民型有償サービスを立ち上げよう！
- ③世代間や地域と子どもが交流できる機会をつくろう！



本耶馬溪町ふれ愛ネットワーク協議会全体会を開催しました！！

9月28日（木）、本耶馬溪町の自治委員、民生委員・児童委員の方々に「本耶馬溪町ふれ愛ネットワーク協議会全体会」を開催しました。

当日は、平成6年より始まった“ふれ愛ネットワーク”の立上げまでの経緯や現在までの経過、平成28年度の各地区で活動報告等を行いました。また、今年度に入り始まった「困りごとサポート事業」や「住民型有償サービス」の説明や実績を発表して頂き、情報共有も行いました。

意見交換の際には、日頃、地域のいろいろな場面で活動する中での疑問点や、ふれ愛ネットワーク活動の今後のあり方についての意見等も出され、みんなで本耶馬溪町全体のことを考えていこうという思いが伝わってきました。今後は、ふれ愛ネットワーク活動で関係する方や地域の団体の方にも参加してもらえる機会を設け、手を取り合って輪を広げていければと思っています。

